

呉工業高等専門学校		開講年度	平成28年度 (2016年度)		授業科目	情報処理Ⅱ
科目基礎情報						
科目番号	0037		科目区分	専門 / 選択必修		
授業形態	講義		単位の種別と単位数	履修単位: 2		
開設学科	電気情報工学科		対象学年	2		
開設期	通年		週時間数	2		
教科書/教材	長谷川聡, 「よくわかるC言語」 (近代科学社)					
担当教員	横瀬 義雄					
到達目標						
1. 文字の入出力と簡単な数値計算のプログラムを作成できる 2. 条件分岐と繰り返しを用いたプログラムを作成できる 3. 多重繰り返しを使った応用プログラミング法を身につける 4. 配列の利用方法を理解する 5. 数学関数の利用方法を理解する 6. 配列を用いたプログラムを作成できる 7. 組み込み関数の使い方や関数の作り方を理解する 8. ポインタについて知り、使い方や受け渡しにつて理解する 9. ファイルを用いたデータの入出力が行える 10. 構造体・共用体を理解する						
ルーブリック						
		理想的な到達レベルの目安	標準的な到達レベルの目安	未到達レベルの目安		
評価項目1		数値計算のプログラムを作成できる	簡単な数値計算のプログラムを作成できる	簡単な数値計算のプログラムを作成できない		
評価項目2		条件分岐と繰り返しを用いたプログラムを適切に作成できる	条件分岐と繰り返しを用いたプログラムを作成できる	条件分岐と繰り返しを用いたプログラムを作成できない		
評価項目3		学習した知識を使いプログラムを適切に作成できる	学習した知識を使いプログラムを作成できる	学習した知識を使いプログラムを作成できない		
学科の到達目標項目との関係						
教育方法等						
概要	C言語によるプログラミング技術を身につける。					
授業の進め方・方法	座学を中心に行い、演習を行いながら理解を深める。					
注意点	プログラミングは慣れと経験が重要です。時間の許す限りなるべく多くの訓練をしてください。課題を持ち帰るためにUSBメモリを持ってくるようにしてください。					
授業計画						
		週	授業内容		週ごとの到達目標	
前期	1stQ	1週	ガイダンス, C言語の基礎		ガイダンス, C言語の基礎	
		2週	基本入出力		ソフトウェア開発とプログラミング	
		3週	基本入出力		変数と値, データ型, 演算と演算子	
		4週	条件分岐		制御構造	
		5週	条件分岐		制御構造	
		6週	条件分岐		制御構造	
		7週	中間試験			
		8週	答案返却・解答説明			
	2ndQ	9週	繰り返し処理		制御構造	
		10週	繰り返し処理		制御構造	
		11週	繰り返し処理		制御構造	
		12週	繰り返し処理		制御構造	
		13週	関数の定義		関数を作って使う	
		14週	関数の定義		関数を作って使う	
		15週	答案返却・解答説明			
		16週				
後期	3rdQ	1週	配列の使い方		配列の宣言と利用	
		2週	配列の使い方		配列の宣言と利用	
		3週	文字と文字列		配列の宣言と利用	
		4週	文字と文字列		配列の宣言と利用	
		5週	関数		組み込み関数の利用	
		6週	関数		組み込み関数の利用	
		7週	関数		組み込み関数の利用	
		8週	中間試験			
	4thQ	9週	答案返却・解答説明			
		10週	アドレスとポインタ		アドレスとポインタ	
		11週	アドレスとポインタ		アドレスとポインタ	
		12週	構造体とデータ構造		構造体とデータ構造	
		13週	構造体とデータ構造		構造体とデータ構造	
		14週	ファイル操作		ファイル操作	
		15週	答案返却・解答説明			
		16週				

モデルコアカリキュラムの学習内容と到達目標							
分類		分野	学習内容	学習内容の到達目標		到達レベル	授業週
専門的能力	分野別の専門工学	電気・電子系分野	情報	基本的なアルゴリズムを理解し、図式表現できる。	2		
				プログラミング言語を用いて基本的なプログラミングができる。	2		
評価割合							
	試験	発表	相互評価	態度	ポートフォリオ	その他	合計
総合評価割合	70	0	0	0	30	0	100
基礎的能力	40	0	0	0	30	0	70
専門的能力	30	0	0	0	0	0	30
分野横断的能力	0	0	0	0	0	0	0